



レジャー白書短信 第13号

年齢とともに高まるボランティア参加率  
～シニア世代の5歳区分年代別参加傾向～

公益財団法人 日本生産性本部

公益財団法人日本生産性本部 余暇創研は、このほど、50代後半から70代後半までのシニア層における5歳ごとの年代別参加傾向をレジャー白書短信第13号としてまとめた。2017年に団塊の世代が70代に入り、レジャー白書の調査対象である15～79歳の総人口のうち、70代だけで14.6%、60代を加えると32.1%と大きな割合を占めるに至っている。そこで本短信では、増大しているシニア層を、レジャー白書で掲載している10歳区分より細かい5歳区分に年代を細分化し、その参加傾向を明らかにすることによってシニアの余暇活動の実態に迫るものである。

1. 70代後半でも高まるボランティア参加率 (p.2)

参加率を調べると、年齢が上がるにつれて「ウォーキング」「園芸、庭いじり」「体操(器具を使わないもの)」などで順位が上がり、70代前半で参加率が高まる種目が多いが、「ボランティア活動」の参加率は70代後半がシニア層のなかで最も高くなっている。

2. 国内旅行は60代前半、海外旅行は70代後半に年間費用最大 (p.4)

年間平均費用をみると、「国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)」は60代前半の15万9千円、「海外旅行」は70代後半の44万8千円で、それぞれ全年代のなかで最高となった。加齢によって費用を減らす種目がある中、消費にメリハリをつけていることがわかった。

3. シニア年齢層を通じて変わらないクルージングの潜在需要 (p.6)

潜在需要をみると、「海外旅行」「国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)」の潜在需要は他の種目に比べて大きいものの、需要の大きさそのものは70代に入ると減少する。これに対し、「クルージング(客船による)」はシニア年齢層を通じて一定の大きさを維持している。

<余暇活動調査の仕様>

■調査方法：インターネット調査

■調査対象：全国15歳～79歳男女

■有効回収数：3,214(人)、

うちシニア層は50代後半(55～59歳)267(人)、60代前半(60～64歳)236(人)、

60代後半(65～69歳)332(人)、70代前半(70～74歳)254(人)、

70代後半(75～79歳)192(人)

■調査時期：2018年1月

【お問合せ先】 公益財団法人日本生産性本部 余暇創研 (担当) 志村、田嶋

Tel : 03-3511-4011 / Mail : yoka@jpc-net.jp

## 1. 5歳区分年代別参加率の変化 70代後半でも高まるボランティア参加率

図表1は50代後半以上の5歳ごとの年代別参加率上位種目である。どの年代も1位に「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」、5位以内に「読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）」がある。

### 60代後半からウォーキングが上位

50代後半と60代前半を比べると全体的に参加率の上昇がみられるが、なかでも「ウォーキング」は11.6ポイント上昇して順位も上がり、60代後半からは3位以内を維持している。「動物園、植物園、水族館、博物館」は50代後半では25.1%でランク外（12位）だったが、60代前半では7位にランクインした。60代後半からは「園芸、庭いじり」「体操（器具を使わないもの）」もランクインした。

70代前半に入るとさらに参加率が上昇する種目が多い。「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」は70代前半に70.9%となりシニア層のなかで最高である。「園芸、庭いじり」も14.2ポイント上昇して順位を上げ、「体操（器具を使わないもの）」が13.0ポイント上昇した。70代後半では「音楽会、コンサートなど」「写真の制作」「カラオケ」がトップ10入りした。

その一方で年代が上のほうが参加率や順位が低下する種目もあり、「映画（テレビは除く）」「複合ショッピングセンター、アウトレットモール」「音楽鑑賞（配信、CD、レコード、テープ、FMなど）」は50代後半には10位以内だったが、60代から順位を下げ、70代ではいずれもランクから外れた。70代後半では「ド

ライブ」が7位に下がった。

### 映画は60代後半から低下傾向

図表2は、主な種目の参加率の年代別の変化をグラフにしたものである。全般的に50代後半より60代のほうが高く、70代前半に最も高くなり、70代後半は低下する種目が多いが、異なる傾向を示す種目もある。「映画（テレビは除く）」は50代後半からの上昇は小さく、60代前半以降年齢が上がるにつれ参加率は低下している。「複合ショッピングセンター、アウトレットモール」も似た傾向があり、50代後半から低下し、70代後半で最低となった。

「バー、スナック、パブ、飲み屋」は、60代後半の23.8%までは参加率が上昇しているが、その後低下に転じ、70代後半は12.0%で10代を除いて最低の参加率となっている。

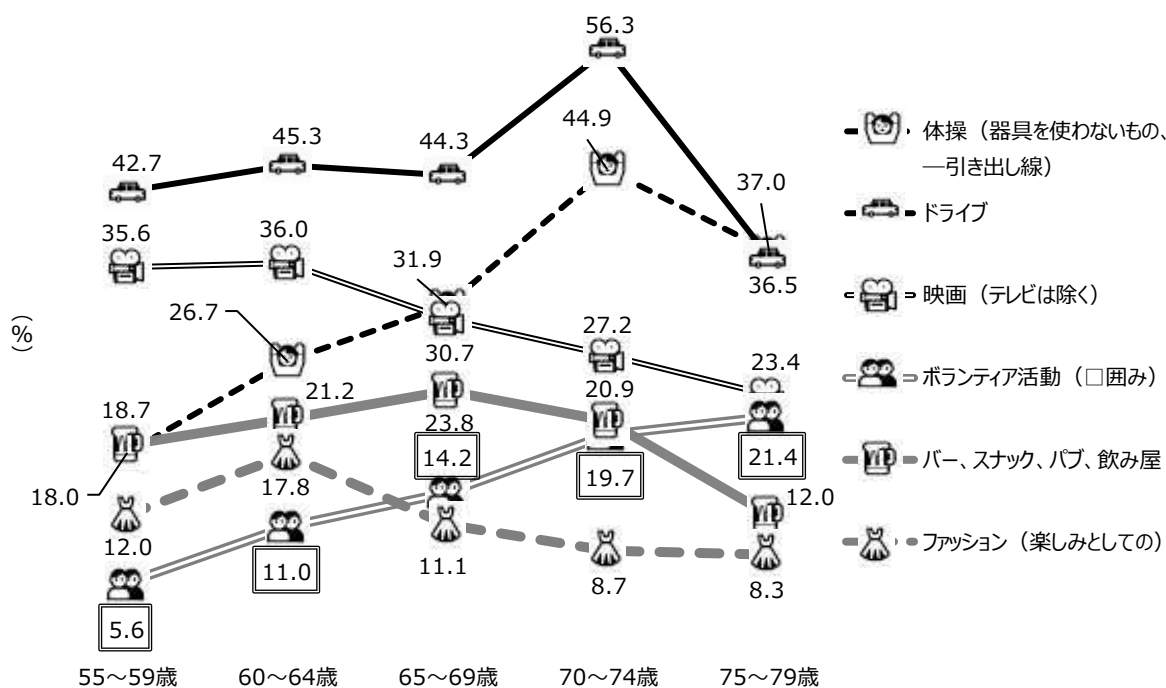
70代前半にピークがあり、70代後半は落ち込む種目が複数みられた。「ドライブ」は70代前半の参加率が56.3%だが、70代後半は36.5%に低下し、「体操（器具を使わないもの）」も同様に44.9%から37.0%へ低下した。似た傾向は「温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等）」「バーベキュー」「動物園、植物園、水族館、博物館」「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）旅行」などにもみられた。

70代後半にピークを迎える種目としては「ボランティア活動」があり、55歳後半の参加率は5.6%だが、年代が上のほうが高くなり、70代後半には21.4%になっている。「写真の制作」「美術鑑賞（テレビは除く）」「登山」などにも似た傾向があった。

図表 1 50代後半以上の5歳年代別参加率上位10種目(2017年)

参加率 (%) 順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
55~59歳	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など) 52.1	ドライブ 42.7	外食(日常的なもの除く) 39.3	読書(仕事、勉強などを除く、娯楽としての) 39.0	映画(テレビは除く) 35.6	複合ショッピングセンター、アウトレットモール 35.2	音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど) 30.7	ウォーキング 30.3	温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等) 29.6	宝くじ 28.1
60~64歳	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など) 61.0	ドライブ 45.3	読書(仕事、勉強などを除く、娯楽としての) 44.9	外食(日常的なもの除く) 44.1	ウォーキング 41.9	映画(テレビは除く) 36.0	動物園、植物園、水族館、博物館 33.9	複合ショッピングセンター、アウトレットモール 33.1	宝くじ 33.1	温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等) 30.9
65~69歳	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など) 62.0	ウォーキング 50.3	ドライブ 44.3	外食(日常的なもの除く) 42.2	読書(仕事、勉強などを除く、娯楽としての) 41.9	園芸、庭いじり 40.1	宝くじ 31.9	体操(器具を使わないもの) 31.9	動物園、植物園、水族館、博物館 31.6	映画(テレビは除く) 30.7
70~74歳	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など) 70.9	ドライブ 56.3	ウォーキング 55.9	園芸、庭いじり 54.3	読書(仕事、勉強などを除く、娯楽としての) 48.0	外食(日常的なもの除く) 46.1	体操(器具を使わないもの) 44.9	温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等) 37.8	動物園、植物園、水族館、博物館 35.4	宝くじ 33.5
75~79歳	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など) 60.4	ウォーキング 53.6	園芸、庭いじり 51.0	読書(仕事、勉強などを除く、娯楽としての) 43.8	外食(日常的なもの除く) 41.7	体操(器具を使わないもの) 37.0	ドライブ 36.5	音楽会、コンサートなど 30.7	写真の制作 27.6	カラオケ 27.1

図表 2 主な種目の年代別参加率(2017年)



## 2. 年間平均費用と1回当たり費用

### 国内旅行は60代前半、海外旅行は70代後半に年間費用最大

シニア層が余暇活動に支払う年間平均費用や1回当たり費用についても5歳ごとにみてみよう。

#### ゴルフは70代前半にピーク

図表3は、50代後半から70代後半までの主な種目の年間平均費用を示したものである。

費用が高い種目の代表例である「海外旅行」は、年代別では70代後半が44万8千円で、若年、中年層を含めた全年代で最も高くなっている。50代後半より60代前半のほうが11万円多く、違いが目立つ。70代前半と70代後半の差も4万4千円となっている。70代後半で費用が最も高くなる種目にはほかに「クルージング（客船による）」がある。

参加率が最も高い「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」は、60代前半が年間15万9千円で全年代を通じて最高となり、60代後半以降減少し、70代では11万円～11万2千円となっている。年代ごとの傾向が似ている種目として「ドライブ」「音楽会、コンサートなど」「遊園地」「ピクニック、ハイキング、野外散歩」「複合ショッピングセンター、アウトレットモール」「温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等）」などがある。

「外食（日常的なものは除く）」は50代後半が6万1千円で最も高く、70代では3万6千円に下がる。「動物園、植物園、水族館、博物館」も50代後半が最も高くなっている。

「ゴルフ（コース）」は、70代前半が全年代のなかで最高となり、22万1千円だが、70

代後半でも14万1千円で60代と同じ程度の金額となっている。

#### 海外旅行は70代前半に1回26万円超

図表4は、1回当たり費用を5歳ごとに示したものである。

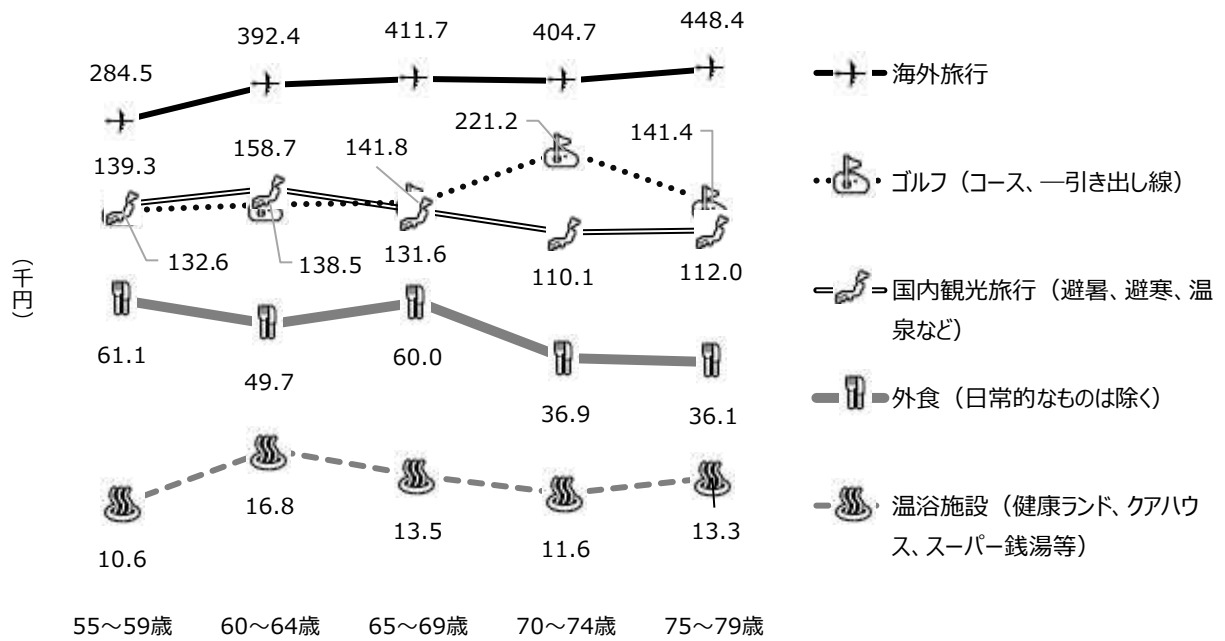
「海外旅行」は60代後半から70代にかけては1回当たり20万円以上となり、50代後半の2倍以上となっている。

「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」は、50代後半が1回当たり3万1千円なのに対し60代前半には4万1千円となっており、1万円上回っている。60代後半以降は減少しているが、70代後半でも1回当たり2万9千円をかけている。

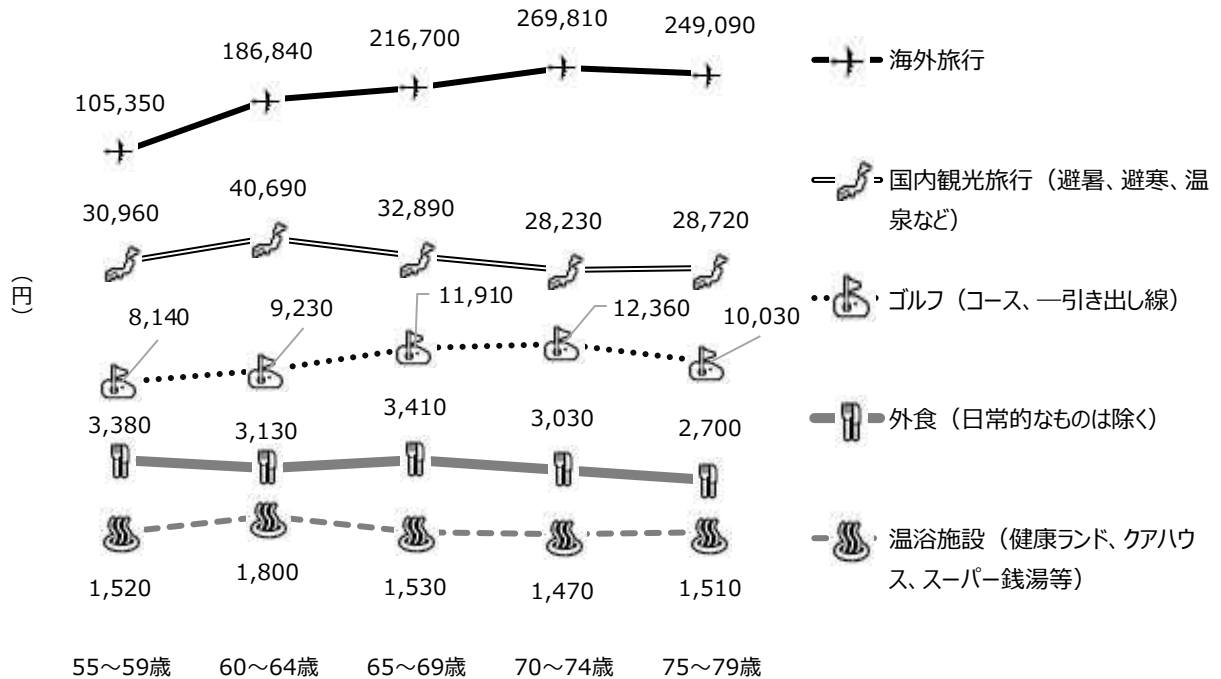
「ゴルフ（コース）」の1回当たり費用も70代前半がピークとなっているが、60代後半から70代後半まで1万円以上となっており、50代後半の8千円、60代前半の9千円を上回っている。

多くの種目で70代前半層の参加率が他の年代を上回っているが、費用については、60代前半や50代後半にピークを迎えてその後は減少する種目が多い。その中で「海外旅行」や「ゴルフ（コース）」のように種目によっては70代で費用が増える種目もある。シニア層は費用を抑えるところは抑え、使うところは使いメリハリをつけながらレジャーを楽しんでいる。

図表3 主な種目の5歳年代別年間平均費用（2017年）



図表4 主な種目の5歳年代別1回当たり費用（2017年）



### 3. シニア層の潜在需要

## シニア年齢層を通じて変わらないクルージングの潜在需要

図表5はシニア層の潜在需要（希望はあるがまだ実現していない需要の大きさ。参加希望率から参加率を差し引いた値）の上位種目である。「海外旅行」「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」「クルージング（客船による）」がどの年代も上位となっている。「温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等）」も70代前半を除いて上位4位以内に入っている。

潜在需要の大きさをみると、「海外旅行」は60代後半までは増大するが、70代になると年齢が上がるにつれ小さくなる。「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」は50代後半が最も大きく、60代以降ではその値を超えていない。「クルージング（客船による）」の潜在需要は60代後半が最も大きいですが、シニア年

代を通じて10.2～16.9%の間で推移しており、70代後半では国内、海外の旅行と肩を並べ同率で首位となっている。

5位以下は年代によって変動があったが、「音楽会、コンサートなど」「催し物、博覧会」「観劇（テレビは除く）」「演芸鑑賞（テレビは除く）」「観劇（テレビは除く）」「スポーツ観戦（テレビは除く）」といった鑑賞種目、「陶芸」「絵を描く、彫刻する」「書道」といった創作種目、「動物園、植物園、水族館、博物館」「ピクニック、ハイキング、野外散歩」「登山」などの行楽型種目、「トレーニング」「ヨガ、ピラティス」「乗馬」「水泳（プールでの）」などのスポーツ種目、またゲーム種目として「囲碁」がある。

図表5 シニア層の5歳年代別潜在需要上位10種目（2017年）

潜在需要 (%) 順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
55～59歳	海外旅行 22.5	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など） 21.3	温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等） 15.0	クルージング（客船による） 13.1	音楽会、コンサートなど 12.7	動物園、植物園、水族館、博物館 12.7	催し物、博覧会 10.9	陶芸 9.8	ピクニック、ハイキング、野外散歩 9.7	観劇（テレビは除く） 8.2
60～64歳	海外旅行 23.7	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など） 14.4	クルージング（客船による） 12.7	温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等） 10.2	催し物、博覧会 10.2	演芸鑑賞（テレビは除く） 8.5	陶芸 7.6	登山 7.6	観劇（テレビは除く） 7.6	トレーニング 7.2
65～69歳	海外旅行 24.4	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など） 17.2	クルージング（客船による） 16.9	温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等） 10.0	観劇（テレビは除く） 7.9	ヨガ、ピラティス 7.5	絵を描く、彫刻する 7.2	催し物、博覧会 6.9	ピクニック、ハイキング、野外散歩 5.7	書道 5.7
70～74歳	海外旅行 17.7	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など） 10.6	クルージング（客船による） 10.2	観劇（テレビは除く） 7.1	陶芸 4.3	スポーツ観戦（テレビは除く） 4.0	絵を描く、彫刻する 3.5	演芸鑑賞（テレビは除く） 3.5	乗馬 3.5	催し物、博覧会 3.1
75～79歳	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など） 12.5	海外旅行 12.5	クルージング（客船による） 12.5	温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等） 12.0	動物園、植物園、水族館、博物館 6.8	催し物、博覧会 5.2	水泳（プールでの） 5.2	囲碁 4.7	書道 4.2	絵を描く、彫刻する 3.6